

3 学期始業式

皆さん、明けましておめでとうございます。

こうして皆さんの元気な顔を見ていると、ご家族と輝かしい新春を迎えることができたんだと思います。

年末から年始にかけて、サッカーやラグビー・駅伝など、高校生や大学生が活躍する姿をたくさん見ることができました。

昨年の11月下旬に、箱根駅伝の5区のゴール・6区のスタートとなる芦ノ湖へ久しぶりに行ってきました。選手が走るそのコースは、これまでに何度も通ったことはありますが、長く続く上り坂・下り坂のコースを見て、改めてその過酷さを感じると同時に、1年間厳しい練習を積み重ね、強い精神力を身につけた者しか、あのコースを走ることはできないと思いました。

昨年も、始業式で、「箱根駅伝を走る選手の姿」や「監督の言葉」から感じたことを話しました。

- 「礼儀作法など当たり前のことがしっかりできている」
- 「家族をはじめ、お世話になった全ての人に感謝の気持ちをもっている」
- 「本番で練習してきた力をすべて発揮できる、強い精神力をもっている」
- 「上級生が下級生に素晴らしい伝統を伝えている」

そして、今年20回目の出場で、初優勝した青山学院大学の選手・監督からは、「選手一人一人が自主性をもって、明るくのびのびと練習できている。そうしたチームづくり」他の大学とは少し変わったチームカラーのようですが、こうした伝統を選手たちが大事にしてきたからこそ、苦しいけども爽やかな顔で219.2kmを走り抜き、往路・復路を共に制し、総合優勝できたのだと思います。

部活動をしている皆さんには、ぜひ、こうした「姿」を見習ってほしいと思います。

本校でも、年末に男子バスケット部が、地区予選を勝ち上がり、県大会はベスト4（準決勝）まで勝ち進みました。惜しくも準決勝で優勝したチームに負けてしまいましたが、愛知県3位に立派です。おめでとうございます。

さて、今日の始業式は、平成26年度を締めくくる総まとめの学期であると同時に、新しい年平成27年のスタートでもあります。

昨年は躍動感・スピード感あふれる午年でしたが、今年の羊は群れをなして行動するため、「家族の安泰」や「平和をもたらす」とされています。

また、未年の人は「穏やかで温かく、優しく、正義感が強く、真面目」だといわれています。

新年を迎え、旭中学校も「平和で安泰」「みなさんが明るくのびのびと生活できる学校」になるよう、先生も皆さんと共に、こうした学校づくりに努めていきたいと思っています。

そのためには

- 1年生は「自分のことだけでなく、他の人のことにも、気づき・考え・実行でき、みんなで協力し合える学年に・・・」
- 2年生は「あと3ヶ月で3年生、学習や部活動など、勝負の年の毎日を大切に過ごし、最高学年としてふさわしい学年に・・・」
- 3年生は「自分の進路決定のために、最大限の努力をし、3月5日、素晴らしい卒業式を迎えられる学年に・・・」してください。

旭中生全員が、一日一日をていねいに生き、皆さんにとって、今年が、よい年、素晴らしい年になることを願っています。